日伯新聞
Sr. Kobayashi
R. Galvão Bu
伯國聖市マエロ・カルヂン街一六（ヴエルゲイロ街二五八）
發行所日伯新聞社
本紙定價年拂ミル
外國郵稅共百ミル

帝國不動の國是

宣戰布告か蔣屈服か待たるゝ御前會議の斷

日支事變、愈よ最後の關頭

（東京十二日同盟）政府は十一日の御前會議に於て帝國不動の對支國是を決定するに至つたので、今後は右國是を中心として諸般の政策を行ふことゝなつたが、右のため近く大本營との連絡會議を開催することになつたので右打合せのため、風見書記官長は十二日午後四時半外相官邸に廣田外相を訪問、更に賀屋藏相と藏相官邸で會見し種々要談した

未發表の會議內容外電の傳へる推測

【東京十二日ハバス】御前會議の結果は極秘に付され、少くともゝ數日は公表されぬ樣だが、信ずべき筋の觀測によれば日本側は次の三つの場合を豫想して夫々之が對策を考慮せるものゝ如くである

一、仲介者を通じて蔣介石になされた和平條件の拒絕された場合

二、蔣介石が前記條件を受諾する場合

三、蔣介石が回答を故意に延引する場合

而して蔣が和平を受諾するが如きことは萬あるまじく、第三の場合が最も可能性があるとし、その場合は御前會議の結果に基き飽くまで膺懲戰爭を續行せねばならぬが、之は事變を最少の犧牲を以て最大の効果を擧げんとする方針に反するが、陸海軍側は少くともこの方針の下に邁進せんと議する氣組みである、要するに日本側は蔣介石の和平提議に對する態度決定を待ちその最後的方針を決定之を中外に闡明する段取りと見られる、右和平提議は來る十五日までの期限付とも云はれるが詳細は不明である

【東京十一日UP】消息通の間では御前會議は戰爭手段乃至は和平交涉の何れの方法によるにせよ事變の速念解決を圖るべき方策を審議したものと推測してゐるが、會議の內容に就いては目下嚴秘に付されてゐる、新聞の論調は大體この際斷乎抗日分子を根絕すべしとの强硬論を揭げ海軍側は武器供給の途を斷つため廣東に決定的打擊を加へその上反するが、陸海軍側は少くとも

【東京十一日ハバス】御前會議の結果は公表されぬ樣だが、信ずべき筋の觀測によれば日本側は蔣介石の和平提議に對する態度決定を待ちその最後的方針を決定之を中外に闡明する段取りと見られる、右和平提議は來る十五日までの期限付とも云はれるが詳細は不明である

【東京十一日UP】消息通の間では御前會議は戰爭手段乃至は和平交涉の何れの方法によるにせよ事變の速念解決を圖るべき方策を審議したものと推測してゐるが、會議の內容に就いては目下嚴秘に付されてゐる、新聞の論調は大體この際斷乎抗日分子を根絕すべしとの强硬論を揭げ海軍側は武器供給の途を斷つため廣東に決定的打擊を加へその上反するが、陸海軍側は少くと

張してゐるが、之に對し外交筋では宣戰布告の要はないとしてゐる、なほ之に就ては蔣介石の下野を强制し然る後北支新政府と交涉すべしとの說も行はれてゐる模樣である

【東京十一日UP】御前會議の結果に就いては極秘に付されてゐるが、伏開するに次の諸對策が審議されたものと見られてゐる

一、對支外交斷絕

二、對支宣戰布告並に廣東、香港間の交通を遮斷するため南支總攻擊開始

三、北支新政權の卽時宣布

四、最後的媾和條件

英內閣待機

【倫敦十一日UP】英國政府は目下の極東情勢は別に緊迫してゐないものと觀測、チェンバレン首相は狩獵に出かけイデン外相又悠々南佛に避寒旣に旅券の下付を申出たと云はれる

駐日支那大使館引揚げ準備開始

【東京十一日ハバス】駐日デイルクセン獨乙大使は廣田外相に對し同僚駐支トラウトマン大使の蔣介石に對する和平調停に關する結果を報告したと云はれる、伏開するに蔣介石の右和平提案に對する回答期限は昨十日午前十時を以て切れたが再交涉は行はれぬ模樣である、なほ駐日支那大使館員は東京引揚げ準備を開始した

山東全省も近く新政權に仲間入り

國稅五千万元も自然接收

【北京十一日同盟】濟南、濟寧、ゐ縣、青島その他の樞要地は着々秩序恢復し山東全省も行はれてゐる模樣である

【東京十一日UP】御前會議の結果に就いては極秘に付されてゐるが、伏開するに次の諸對策が審議されたものと見られてゐる

一、對支外交斷絕

二、對支宣戰布告並に廣東、香港間の交通を遮斷するため南支總攻擊開始

三、北支新政權の卽時宣布

四、最後的媾和條件

英內閣待機

【倫敦十一日UP】英國政府は目下の極東情勢は別に緊迫してゐないものと觀測、チェンバレン首相は狩獵に出かけイデン外相又悠々南佛に避寒旣に旅券の下付を申出たと云はれる

駐日支那大使館引揚げ準備開始

【東京十一日ハバス】駐日デイルクセン獨乙大使は廣田外相に對し同僚駐支トラウトマン大使の蔣介石に對する和平調停に關する結果を報告したと云はれる、伏開するに蔣介石の右和平提案に對する回答期限は昨十日午前十時を以て切れたが再交涉は行はれぬ模樣である、なほ駐日支那大使館員は東京引揚げ準備を開始した

勇躍古巢へ舞戻る青島引揚げ居留民二月半まで全部輸送

【青島十一日同盟】青島完全占據に伴ひ我して居た一萬七千名の引揚げの人達にも歸還の日が近づいたが、外務省では十一日關係方面と協議した結果次の如く先發隊二班の配船を決定したので、民團本部では直ちに上京中の各地青島人會の代表者にこの旨を通知して一千名を先發せしめることとなつた

第一船　郵船諏訪丸で五百名

十八日正午神戶出帆

第二船　大阪商船黑龍丸で五百名十九日正午神戶出帆

右の外二十二日には大連から大連汽船の奉天丸で百名を輸送する、なほこの外二十四五日頃からは事變以來休航して居た郵船日光丸、商船泰山丸、原田汽船原田丸の三客船を從來通り定期就航させることに決定二月の中旬頃迄には全部復歸させ得る見込である

邦人の掠奪財產獨義勇兵が保管

早くも漲る明朗風景

【上海十一日同盟】十日早朝青島に上陸した我が陸戰隊を歡喜して迎へた青島在留外人及び支那住民は我が陸戰隊の

外人義勇隊を解散

皇軍の手に治安確保

【青島十二日同盟】皇軍青島占領の翌十一日午前陸戰隊司令官は從來市內の治安維持に當つてゐた獨乙人を中心とする各國居留民よりなる義勇隊代表を陸戰隊本部たる青島市政府へ招致し現在までの治安維持に盡されたる勞に謝意を表すると共に現在を以て青島は我軍の占領するところとなつた旨を宣言した、これに引續き青島居住の有志各界代表者約百名は市政府に出頭挨拶をなしたが、これに對し同司令官は日本軍は一般民衆に何等の危害を及ぼすものでない旨を述べ同時に邦人に對して抵抗する者は容赦なく處分する旨聲明した、これより後一時間にして外人義勇隊代表は手による青島治安維持回復に全幅の信賴と支持をなし、青島要人ら數十名は青島神社に陸戰隊一行を迎へその上陸を祝し固い握手を交はすなど朗かな情景を見せたが、獨乙人義勇隊は日本人財產を掠奪した不逞支那人數十名を逮捕し

高射砲彈潛つて漢口猛爆擊

敵大型爆擊機忽ち災上

【上海十二日同盟】十一日午本田兩海軍空襲部隊は猛烈なる敵高射砲彈をくゞつて各軍

豪膽、河中に飛込み船中の敵を撫斬り

事變隨一の武勳太田一等兵

【杭州十一日同盟】去る二日錢塘江を渡河して襲擊し來つた敵兵八十余名の眞只中に日本刀を振翳し單身斬込み、舟戻り豪膽無双の雷名を轟かしたる河內部隊の勇士太田武男特一等兵（福岡縣三潴郡川口村）はこの輔々たる大殊勳によつて卽日輔重兵一等兵に昇進したが、部隊長河田大佐は大田一等兵の奮鬪振りは日支事變に於ける隨一の豪膽無比の行動で眞に軍人の鑑なりとなほこの輔々たる大殊勳によつて

苦し紛れのゲリラ戰術

中央から命令

【香港十一日同盟】漢口來電によれば南京陥落後の支那軍の作戰は共產軍の建言を容れゲリラ作戰による攻勢態度を整へつゝあり旣に山東、山西浙江、安徽の最前線にあつてゲリラ作戰に適應するよう部隊の編成をなすべしとの命令が中央から發せられたといはれる

味方の腑甲斐なさに將、前線へ飛び出す

【倫敦十一日同盟】津浦線に沿ひ南北より猛進する日本軍の進擊により海線の連絡が完全に遮斷されんとしつゝあるに狼狽した支那側は躍起となつて防戰に努めてゐるが、十一日倫敦に達したロイテル通信社漢口發電によれば蔣介石は十一日漢口方面の基地を出發し海線方面の前線に向つたと傳へられる

蔣介石の前線出發は過敏の軍事最高委員會の決定に基き、積極方針の實現を意味するのではないかとの觀測が行はれてゐる

陸軍も上陸

【青島十二日同盟】○○方面より出動した我陸部隊は十二日午前九時海軍棧橋より青島に上陸し直ちに所定の部署に着いた

百廿九日振り總領事館再開

【上海十一日同盟】大鷹總領事は十一日青島總領事館を百二十九日振りに再開した

陸戰隊を解散

皇軍の手に治安確保

【青島十二日同盟】皇軍青島占領の翌十一日午前陸戰隊司令官は從來市內の治安維持に當つてゐた獨乙人を中心とする各國居留民よりなる義勇隊代表を陸戰隊本部たる青島市政府へ招致し現在までの治安維持に盡されたる勞に謝意を表すると共に現在を以て青島は我軍の占領するところとなつた旨を宣言した、これに引續き青島居住の有志各界代表者約百名は市政府に出頭挨拶をなしたが、これに對し同司令官は日本軍は一般民衆に何等の危害を及ぼすものでない旨を述べ同時に邦人に對して抵抗する者は容赦なく處分する旨聲明した、これより後一時間にして外人義勇隊代表は

山東全省も近く新政權に仲間入り

國稅五千万元も自然接收

【北京十一日同盟】濟南、濟寧、ゐ縣、青島その他の樞要地は着々秩序恢復し山東全省も行はれてゐる模樣である

【東京十一日UP】御前會議の結果に就いては極秘に付されてゐるが、伏開するに次の諸對策が審議されたものと見られてゐる

一、對支外交斷絕

二、對支宣戰布告並に廣東、香港間の交通を遮斷するため南支總攻擊開始

三、北支新政權の卽時宣布

四、最後的媾和條件

英內閣待機

【倫敦十一日UP】英國政府は目下の極東情勢は別に緊迫してゐないものと觀測、チェンバレン首相は狩獵に出かけイデン外相又悠々南佛に避寒旣に旅券の下付を申出たと云はれる

駐日支那大使館引揚げ準備開始

【東京十一日ハバス】駐日デイルクセン獨乙大使は廣田外相に對し同僚駐支トラウトマン大使の蔣介石に對する和平調停に關する結果を報告したと云はれる、伏開するに蔣介石の右和平提案に對する回答期限は昨十日午前十時を以て切れたが再交涉は行はれぬ模樣である、なほ駐日支那大使館員は東京引揚げ準備を開始した

紡績工場の被害狀況

今更支那軍の暴虐に痛憤

【青島十一日同盟】支那軍の手で爆破放火されたる邦人紡績地帶九社の工場がどうなつてゐるか、十日入市と共に市內の掃蕩を終へた陸戰隊は十一日早朝より門方、滄口の紡績地帶の警備に就いたので親しく慘憺たるこの破壞狀態を視察し今更ら支那軍の暴虐に對し痛憤を禁じ得ないものがあつた

青島邦人紡績工場は二十數万坪の敷地に十三万余の精紡機、約一万の撚糸機、約四千の織機（鐵紡）をはじめ青島紡績など九社の工場が郊外の海岸に沿ふて連り、工人及びその家族十万にパンを與へ日本紡績の海外發展の先頭に立つて東洋市場からマンチエスターの製品を驅逐し來つたのである

昨年八月引揚げの際に精紡機の五十余万、撚糸機三万五千織機約一万一千と見積つてさつと一億圓、それに原料とか

ストックとか附屬したものを含め、約二億の財產が陳鴻烈市長の保護に委せられたものである

然るに南京陥落直前、蔣介石の嚴命で支那第三艦隊陸戰隊がストックの綿糸、綿織品を一つ殘らず掠奪した上、十二月十七日一齊爆破放火したものであつた

支那軍の破壞振りは電燈會社やビール會社の損害が割合に輕微なるに比し區域宏大にして建物多いのに拘らず綿密なる計畫の下に一物も殘さぬよう大がゝりで爆破したものであること極めて明白である

伊太利の向ふ張り英主力艦を增建

軍擴に躍起の英海軍

【倫敦十一日同盟】英國政府は再軍備計畫の一部として目下ジョージ五世號以下三万五千トン級主力艦五隻を建造中だが、イタリー政府が主力艦二隻新造を發表したのに刺戟され、愈々本年度に於て更に三万五千トン級主力艦五隻を起工する案を考慮中といはれる

事樣闘に猛爆擊を行ひ、漢口飛行場に待機中の敵大型爆擊機一臺を完全に爆破炎上せしめ、更に無湖附近にて敵カーチスーホーク三機を認めた千田部隊荒井機はこれを追擊し忽ち一機を擊墜、全機無事歸還した

韓復渠軍の堅壘濟寧城占領

【濟南十一日同盟】我が軍は十日午後三時十分韓復渠軍の堅壘濟寧城を完全に占領した

香港、廣東間自動車路開通

【上海九日同盟】香港、廣東間の香廣路は深河河の架橋作業完了により完成され、七日英國廣東總領事、和蘭廣東總領事等七名により自動車で初通過が行はれたが、香廣路は廣東、香港間物資の運輸が主目的で從來、鐵道によつてはトンネルの障碍により輸送不可能であつた大型タンク、トラックなども香港で組立てゝ輸送し得るようになり、香港より廣東への各種物資の輸送は一層頻繁となるものと見られる

爲替

十二日（リオ）

伯英	八八$〇七〇
伯米	一七$六〇〇
伯日	五$一三八

こちらの話

三浦生

新年早々から大分暑いですなあ、と時候の挨拶とも付かず、皮肉とも付かぬことを云ふて來た者がある、だつて去年はエラく不景氣で用命も町も皆情氣返つてしまつたのだから、少しは景氣よくやつて、幾分たりとも世直しのタシにせんことにやねえ、世直しと云へばサンパウロの日本が對支宣戰布告を決行するような場合は直ちに關議を召集、對策を凝議する模樣である

【日本人社會】は面白いなあ、と時候の挨拶とも付かず、皮肉とも付かぬことを云ふて來た者がある、だつて去年はエラく不景氣で用命も町も皆情氣返つてしまつたのだから、少しは景氣よくやつて、幾分たりとも世直しのタシにせんことにやねえ、世直しと云へばサンパウロの日本人社會

伯國向け日本品 (下)

前後二回に亘つた本論は主としてサントス經由の貿易に準據して述べたのであるが、今全伯國の總貿易について本邦對伯輸出額の地位を見るに九三五年度分三万四千八百七十四コント、九三六年度分四万九千五百七十二コントで金額において四割二分の著増である、併ながら伯國の總輸入額から見れば順位は夫々第十二位を保つてゐるが、前者の九分に對し後者は八分一厘と却つて九厘方の減退を示してゐる、伯國の總輸入額が兩年度を比較して一割七厘弱の増加を見てゐるに拘らず本邦品の九厘方減少せるは明かに他競爭國品の優勢を物語るもので、殊に獨逸品の躍進、英米品の増加は邦品の強大なる競爭相手として注目されなければならないのである、これら競爭國は伯國との間に特種の通商協定を結び、或は資本國として伯國にとり延つ引きならぬ關係に在るものばかりで之を原棉買付の増加に伴ふ爲替取得の安易さから將來に對する見透もなく、手當り次第に賣込まふとする本邦當業者の遺り口と對比するとき、その餘りにも無定見、無成算に驚かざるを得ない

貿易盛衰の基本をなす通商協定の方面より見るも、米英獨佛は素より伯國と密接な貿易關係に在る諸國は多く第二次共和制樹立以後に於て新たに時代に適する協定を締結してをり、四十餘年前のカピ臭い條約に甘んじてをるのは日本と支那位のものである、日伯通商修交條約には勿論最惠國待遇條款はあるが兩國の通商關係が依然として他通商國とその道程を一にしるとは考へられず、否むしろ特殊の關係あつて然るべきであり、日本が伯國を敢て新市場と目するならば進んで特殊關係を作らなくてはならない筈である、これは他國が鍵つて協定改更を實行してをるのを見てもその必然性が看取される、彼の平生經濟節國の來訪を契機として日伯通商關係が友好の度を密にし、出先官憲筋でもその目的の下に折角努力中であることは、通商審議會に日伯關係の諸問題が屢々上程される事實によつても窺はれ、何れは條約改締の運びに至るものと想像されるが、この種の交渉は時機が至大の要素を成すもので、好機を逸しては如何に技術的に秀れた努力を拂つても所期の目的を達し難い事例が間々見られるのである、例へば原棉輸入問題の如き過去兩三年來の實績を以てすれば、邦品の對伯輸出に絶對的發言權を與へたかに觀ぜられたが、本年度は既に然らずそその買付高は半減若くはそれ以下に低下されようとする形勢に在るのである、これを日支事變による不測の障碍とのみ見るは當らず、翻て考へられたいはゆる非常時は今後連續的に到來するものと覺悟しなければならず、從つてこの急激なる變遷時代に在つては今日の尺度を以て安んじて明日を測り難いのである、世界地圖の色を自由に塗り變へるといふ猶太資本の暗躍、ショナリズムも實際問題としては資本圏の抑制に遇つて多分の修正を餘儀なくされ、それはその儘政治的經濟的機構の上に現はれずには措かざる件とする、伯國市場調査の爲商工省派遣の母國貿易業者一團が目下滞聖中と聞くが、着くば從來此種團體に見られた如き素見に終らず、十分調査の上見込あらば本腰を入れ、眞に工業日本發展のため折角恒久性ある努力を期待したい

澎湃として興つて來た彼のナ
成行主義を清算し全く新たな
認識の下にスタートしなけ
ればならぬ、それには官民一
致の努力を必要とするが、わ
けても當業者の自覺を先行條
べく、その前に日本の經濟的
勢力など在つて無きが如き存
在たること想像に難くない
邦品の對伯輸出が量に於て
も金額においても近年飛躍的
増加を示してることは間違な
い事實だが、伯國市場をして
邦品の捌け口として獲得する爲には、從來の放慢なる
制を計り、各商品別に今年中
の大體の輸入限度を割當て而
も爲替の安定に資せんがため
商品別の輸入に關する爲替取
極めについても一年中を約四
期に分ち、その一期間中の爲
替取極額を強め決定、以て一
定の計畫の下に本年中の爲替
政策を運行し國際收支の調整
を計らんとするものである
れより割出して輸入商品の統

滿を持す皇軍

支那側の態度一つで 斷然漢口總攻擊を開始

松井最高指揮官、最後の肚

（上海十二日ＡＰ）日本側高官の言によると出先軍部側でも既に和平交渉の期に達したとの意見有力で、日本側としては最早や軍事目的の大部分は遂行したのでこの上戰闘を續けるのは不得策としてる、但し支那側が正式和議に應ぜぬ限り戰闘は徹底的に行ふ覺悟で、今後日本軍の作戰に關しては松井最高指揮官は支那側が和平に應ぜぬ場合こゝ數週間内に漢口に向つて總攻擊開始の肚と見られる

梅津次官 北京へ急行

【上海十二日ハバス】梅津、何應欽協定で有名な梅津陸軍次官は本日急遽北京に飛行機で到着、駐屯軍司令部に入り同所に於て中華民國臨時政府要人連と重要會談を遂げた、同次官來訪の理由は不明だが大體御前會議の結果に基く重大意義を持つものと見られて狀態並に爲替關係の實勢を基礎に今年中の國際收支調整に資するため一種の爲替に關する豫算とも稱すべき大綱的計畫案の確立を急ぎつゝあつたが、この程右計畫案の成案を得たので、賀屋藏相は十一日の閣議に於て該計畫案を說明、諒解を求めた、而して右案の内容は本年中に於ける貿易特に輸出貿易の大體の見透しを建て、これを中心とする國際收支勘定中の大體の受取り總額を定め、これと來年中に於ける輸入限度を一定點に置き、これに今年中の國際收支調整に資するため一種の爲替に關する豫算とも稱すべき大綱的計畫案の確立を急ぎつゝあつたが、この程右計畫案の成案を得たので賀屋藏相は十一日の閣議に於て該計畫案を說明

板挟み駐米大使

新政府の財政々策に米國の意向を採用か

オズワルド大使、藏相と引續き懇談

リオ政界もゼツリオ大統領の南下によつてこのところ預りの形であるが現在一番問題とされてゐるはオズワルド大使の動靜、バイア并に南大河州執政官の三ツである

オズワルド大使は歸國直後新政府の財政々策に立つたものと傳へられるが中或る點に於て異見ありと見られ一時は退官の噂さへ傳はつた程である、氏の異見とは要するに米政府或は資本家代表の意向が新政府の方針と抵觸する節あり双方の間に板挟みの位置に立つてゐるとも噂されたが、今に至るも任命なき所よりすれば氏の影は薄いものと見なければならない、更に南大河州執政官に至つては模様で恐らく或る程度までの折合はつくものと想像されるが而して右交渉の終つた上も大使は任地に歸らずその儘リオに留まるであらうこと略確實と見做されてゐる新政府の要位に就くか退官するかは今のところ明白でない、又ジュラシ・マガリヤンエス氏の後任としてバイア州執政官には專らバシエコ・デ・オリベイラ氏が推されるものと噂されたが、今に至るも任命なき所よりすれば氏の影は薄いものと見なければならない、更に南大河州執政官に至つては模様で恐らく或る程度までの折合はつくものと想像されるが而して右交渉の終つた上も大角の決定を見ることにならうまで乘り込み、掠奪、殺人放火

北伯の鬼ランペオン遂に年貢納め

北伯の五州を馬蹄に蹂躙

掠め盗つた財寶二千コント

北大河の羅州をその馬蹄に蹂躙、北伯の鬼として泣く子も默るといふ程恐れられてゐるランペオンが死んだといふ噂が十一日の夕方傳へられた（カットはランペオン）

ペルナムブコ、セアラー、パライーバ、アラゴアス、バイヤ、北伯の鬼として了つた、この時年は漸く十五歳で最初の殺人を犯した、次いで彼の父が他殺されたゝめ彼は復讐を誓ひこれより他人に對する自己の平和な日を送つてゐたが、或時自分の牧場で馬盜人を捕へ怒りの餘りこれを殺して了つた、この時年は漸く十五歳で最初の殺人を犯した、次いで彼の父が他殺されたゝめ彼は復讐を誓ひこれより他人に對する自己の

だがランペオンを恐れる北伯の人々はこれを本當にしない曾てそれは一九三〇年の革命當時のことだつた「ランペオン捕はる」の噂さがこの兇賊の被害を被つてゐる各町村に傳はつて一般北伯人は全く文字通り

))) 鬼の首を (((

取つた喜びに浸つたものだが、何んぞ知らんこの當身の我は此處にあり」といふ譯でバイヤ州奥地農民の殺戮を恣にしあまつさへ多數農民家屋に火を放つてその討伐隊に存在を示したことがあつたからである

だから北伯人間にはその死が確認されるまでは警戒を鎖めてゐるが今度こそは眞當らしく「ランペオン捕はる」の噂さがこの兇賊の死を確證すべき電報が屆いてゐる

))) 死の原因 (((

は凡そ兇惡無比な彼に隊の如何なる鐵砲彈も彼を斃すことは出來なかつたが病のために內部から蝕まれて行く身には遂に勝てなかつたのだ

ランペオンはペルナムブコ州ヴイラ・ヴエラに一九〇〇年二月十二日に生れ今年で滿三十八歳である

))) 彼の幼時 (((

は從順で信深く北伯人の生業として父と共に牛馬の飼育に

坂根總領事 評議員を招待

蔓に新評議員選擧を終へた聖市日曾では來る十六日評議員會開催役員選擧を行ふ事となつてゐたが當日は坂根總領事が官邸に新舊評議員を招待し御馳走しながら懇談する事となつた

入場者三千を突破

本社主催「讀者慰安映畫の夕」大盛況

皇軍の勞苦に肅然襟を正す

限りなく繰り展げられる在留邦人の赤誠に呼應し非常時國防再認識のため本社が捧ぐる「愛讀者慰安映畫の夕」＝伊藤商會映畫提供＝は十一日夜テアトロ・サンパウロで蓋を開けたが發表以來俄然人氣沸騰、開場前から入口は警官や本社員の大童の整理にも拘らず觀衆の入場者が殺倒し、三千枚の大盛況で遂に入口は警官や本社員の大童の整理にも拘らず觀衆の入場者が殺倒し、三千枚の招待券は追加を出す有樣であつた

上映々畫は伊藤陽三氏が祖國で感激のあまり二千數百回を投じて購入送つて來たものだけあつていづれも記錄的寶寫映畫の豪華版

觀覽する人々は口々に「兵隊さんは大變だなあ」と皇軍勇士の勞苦を偲びうだる樣な暑さも忘れ更に上陛下の御英姿を拜し奉り、祖國を守る帝國海軍の精鋭に肅然、襟を正す有樣で滿都の人氣を浚つてしまつた

準教員驗試

準備講習會風景

本年度伯國準教員檢定試驗は來月下旬施行されるが、目下教普會主催で邦人教員受驗者を集め準備のため補習課外講座の講師を見ると、五十嵐、葛岡兩氏が「教授法」兩角氏の「伯國教育法」外講座として教育學その他を聽いてゐるが、この四、五日來の暑さには流石の先生達も閉口、玉の汗を流しながら試驗準備に一生懸命である

ポタリ玉の汗!!

一生懸命の先生連

準備講習會風景

流線型

◆…前號所報＝英本國教會の反日惡度にあきたらず英教會より斷乎獨立した日本聖公會の新監督になつた名出保太郎博士は當聖市在住伊藤牧師の岳父に當る由で伊藤牧師も在留邦人のため東奔西走献身的世話を燒いてゐる

◆…マンチエスター・ガーチアン紙の報道によると英國海外輸出業者は伯國側の海外輸出貿易尻支拂勘定に對する詳細通知を期待し伯國向け輸出を中止、現在積出中の荷物に對しては差止めを行つてゐると

◆…カルナバルが近づいてチンピラ連までが夜更にバイレやクラブに出かけるのは面白くないとあつてクラブに子供の出入を禁止、若しこれを犯す者には五十ミルから百ミルのお灸をすえると

◆…先生達のポ語講習會課外講座の教壇に立つてゐる安藤全八氏、商賣はタドン屋さんだが昔日本で學校屋さんをしてゐた丈あつて流石は餅屋…その講する「伯國歷史」はエロありグロある裏面史なので聽講生大喜び

◆…過般聖市裁縫女學校の生徒さん達が千人針をはじめたが、去る月曜日の朝市に四十歳位の邦人男子が千人針三枚を持つて人々に一針々々縫つて貰つてゐた

◆…アリヤンプラ、オデオン、ロザリオ一齊に本週からバネー號爆破實寫封切り

◆…聖市の元「魚よし」主人淺野義一さん、今度サントスで邦人遊覽者のためゴンザガ海岸に「休憩所」を始めた

◆…ブラジルは近年珍しい暑熱で日射病など出る騷ぎだが東京では酷寒のため風冒流行し特に幼兒の死亡が多く一日平均六十人ものあどけない魂が昇天してゐると

◆…「書類の砂糖崩す暑さかな」水銀柱の大飛躍を見せた聖市の暑さも昨日の驟雨で大分涼しくなりました

昨年度世界珈琲供給高

伯國品は五割三分

【リオ十一日】珈琲院發表によれば九三七年度世界珈琲供給高は合計二千四百四十三萬俵内伯國產一千三百九萬五千俵（五割三分）であつた、尙同年度における伯國の珈琲廢棄高は一千七百二十萬俵で開始以來の廢棄總高は五千六百七十二萬八千九百十四俵であつた

同仁會

トラコーマ撲滅講習會開催

廿四日より州衛生局で

邦人學童の大半を蝕むトラコーマ撲滅は同仁會の主要事業の一つとされてゐるが、各學校教師を集めてその撲滅講習會が一月二十四より二ヶ月間聖市衛生局內で開催されることとなつた

なほ講習會終了後は講習生は五ヶ年間同仁會の指示に從ひ學童のトラコーマ治療並に學校衛生の指導に從事することになつて居る

出かした小僧會

二コントを献金

昭英塾演藝會

新年勞頭マリ、ア市昭英塾卒業生からなる小僧會が主催で國防献金募集演藝會が塾生及び朝日小學生で催された、兒童等は年末の多忙をよそに不景氣も知らず除を組んで切符の前賣に出かけてゐるうち路傍で小母さんに出會ひ切符を買つて下さいと言つた處、その小母さん「私は當日行かれませんから」と五十ミル出して切符はいりませんと名前も告げずにサツサと去つて仕舞つたといふ、また山下商店の倉島青年は財布の底をたゝいて十ミル拔出して愛國振りを見せる等々、そこでもこゝでも釣事館に送られた、これは子供達の仕事としてはマリ、ア市初めての大成功であつた

ぶえのす移民は昨年度割當に編入

海興側の主張通る

去月二日神戸出帆した商船ぶえのす丸は百廿一名の新來同胞を乘せて今日十三日早朝リオ入港、明十四日早朝憧れのサントスへ上陸するが、この百二十一名の移民は昨年度割當內に入れられるか本年度新割當內に編入されるか問題となつてゐたが、海興側では右は當然昨年度割當に入れらるべきだと主張し昨年度入伯移民の數字を示してその筋へ手續中のところ、海興の主張が通つて昨年度割當內に編入されることに決定した、移民內譯は左の通り

普通移民	五七
呼寄移民	一七
再渡航者	二八
ブラ拓移民	一三
再渡航同伴利渡航	

因に本年度割當移民は來る卅一日神戸出帆三月十六日サントス入港豫定のりお丸移民が最初である

ブラ拓支配人を召集

ブラ拓では移住地支配人を召集し職制改革の主旨を徹底せしめる事となつたが、古關チエテ、日沖アリアンサ兩氏は本日畑中バストス、臼井トレスバラス兩氏は明十四日夫々出聖することゝなつた

國防献金

バ延長綿ベラクルース驛塲商店では同店續中のところ、海興の主張が通つて昨年度割當內に編入さ

御禮

「愛讀者慰安映畫の夕」開催に際し多大の御好評を賜り盛況裡に終了致しました事を厚く御禮申上げます

意外の盛況に折角の御來臨にも拘らず超滿員のため入場不可能の方も多くあつた事と存じますが深くお詫び申上げる次第で御座います

日伯新聞社

主要商品市況

（一月十二日）

	買値
▼アロース	九九、〇〇〇
アグーリヤ（ボン）	九〇、〇〇〇
同	九〇、〇〇〇
▼エジョン	三九、〇〇〇
ムラチーニョ	三六、〇〇〇
同（ボン）	一九、〇〇〇
▼ミーリヨ	一七、六〇〇
アマレリンニョ	
アマレロン	二四、〇〇〇
▼バタタ	一〇、〇〇〇
スペリオール	六七、〇〇〇
▼砂糖（ルバイ）	五六、〇〇〇
▼小麥粉（箱）	一〇一、〇〇〇
▼バニーヤ（箱）	二〇〇
▼マモーナ	四三、〇〇〇
▼カフエー（四級品）	四七、〇〇〇
▼アルゴドン	

大阪商船

發着廣告

日本へ
北米經由　ぶえのす丸　横濱着　二月一日
南阿經由　はわい丸　神戸着　二月二日
サントス發　二月一日

日本より
ケープタウンより　ぶえのす丸　神戸發　十二月二日　サントス着　一月九日
はわい丸　神戸發　十月三日　サントス着　一月一日

サントス
伯剌西爾大阪商船會社
(Soc. de Navegação Osaka do Brasil Ltda.)
Rua Cidade de Toledo, 31 Santos
聖市
伯剌西爾大阪商船會社出張所
(Soc. de Nav. Osaka do Brasil Ltda.)
Filial de São Paulo
Rua da Quitanda, 82 São Paulo
リオ
Wilson Sons & Co. Ltd.
Avenida Rio Branco, 37

詳細は弊社又は下記代理店へ

大阪商船會社指定行切符取次旅館組合

母國行便船

ぶえのす丸　サントス發二月一日
南阿經由　はわい丸　サントス發二月二日

北米經由
常盤旅館　ブラサ・ジッゼ・ボニフシオ街二二
電話二一九五八八番
東京館　マウア街三九一番
末廣旅館　コンデ・ド・ピニヤール街一八〇番
電話二一五八三八番

ストンサ

平和館　ブラース・クーバス街二六四、二六六番
三笠旅館　電話二一九五八八番
成功館　セナドール・フエジオ街三三
潮ホテル　電話五二一五五三番
ブラス・クーバス街二三九番
電話五一一八一番

ロウレンサ

旭旅館　アラメダ・クレベランド街五六番
電話五二三八〇〇番
常盤旅館　コンセレイロ・フルタード街二番
電話二一三六九〇番
東京館　マウア街三九一番
末廣旅館　コンデ・ド・ピニヤール街一八〇番
電話二一五八三八番

御歸國の御方は上記の內何れかへ御申込み御切符御渡しひます、出國手續は總て當旅館に必要なる一切無料にて御世話いたします

棉にアブラ虫發生!!

アルゴドン

最良藥は？ムシコロン!! ムシコロン!!

尤も完全、一番安全

四百五十瓦入　十キロ入　百五十ミル　十ミル

日本一靈驗ヤスリ
破魔式强力噴霧器
ムシコロン殺菌殺虫劑

輸入元　破魔兄弟商會
Caixa Postal, 3537 - Tel. 4-4161
Rua Paula Souza, 124 — S. Paulo

賣工場

磁器製造工場譲り度し
或は聖市在の家又は土地と交換も致します
詳細は直接左記へ
Rua Boa Vista, 13
6º andar sala 10 S. Paulo

募集

女子

邦文タイピスト　一名

サントス市　郵函一四三

伯剌西爾大阪商船會社

讓工場

木工品製造小工場賣り度し
機械完備目下盛業中小資本にて出來ます
委細は左記へ
Rua Maria Marcolina, 106
S. Paulo

募集

棉にアブラ虫發生!!

最良藥は？ムシコロン!! ムシコロン!!

當籤番號が多ければ當籤される方も亦多いわけです、お考へになる事は無駄!!　今すぐお買求め下さい!!
當ロテリア・パウリスタは五枚に一枚の當籤率です

火曜日十八日
250コント

PAULISTA
A Nossa Loteria

CASA TOKUDA

Alvares Machado

店員募集

身體强健なる青年四、五名至急雇ひ度し、直接面談の方は左記宛自午後六＝至七時

遠藤保險會社事務所內
徳田
R. Irmã Simpliciana, 22-Sobrado

書面にて御照會の際は左記宛

精糖工場
雜貨部　徳田商店
ソロ線アルヴアレス・マツシヤード驛　郵函一八番

寶石商

カーザ・カストロ

總領事館、ブラジル拓植組合、海外興業會社、各地小學校并に運動團體より御買求めの榮を賜る

Armazem Kaiko Ltda.

Rua da Cantareira, 546
Caixa Postal, 1602 S. Paulo

農產物委託販賣

各位の御便利を計るためコーヒシメントに對し御繼通申上ます

アルマゼン海興

サンパウロ市
カンタレイラ街五四六
電話　四＝六五四四

NIPPAK SHIMBUN

Diario Nipponico de maior circulação no Brasil

Anno XXIII — São Paulo — 5.a-feira, 13 de Janeiro de 1938 — Num. 1.302

NIPPAK SHIMBUN

PROPRIETARIO
SACK MIURA

DIRECTOR Magaaki Udihara — GERENTE Alfredo Takeuchi

Redacção — Administração e Officinas
Rua Maestro Cardim, 169
Telephones: 7-3325 e 7-3326
Caixa Postal, 375
Endereço Telegraphico: "Nippak"
SUCCURSAL:
Rua Conde do Pinhal, 154
Telephone 2-3926
SÃO PAULO — Brasil

Assignaturas
PARA O BRASIL

Por anno	30$000
Por semestre	16$000
Numero avulso	$500

PARA O EXTERIOR

Por anno	90$000

Annuncios
Temos á disposição dos interessados uma tabella completa de preços para annuncios nesta folha

Conferencia Imperial

A significação historica da importantissima reunião

Tokio, 11 — (Domei) — Realizou-se hoje, a historica Conferencia Imperial, afim de confirmar as decisões tomadas pelo conselho de Ministros, sobre a politica do Japão, em relação á China.

A Conferencia Imperial que é a primeira do actual reinado, realizou-se no Palacio Imperial, presidida por S. M. o Imperador, estando presentes o principe Kan-in, chefe do Estado Maior do Exercito, o principe Fushimi, chefe do Estado Maior da Marinha, General Tada, sub-chefe do Estado Maior do Exercito e o vice-almirante Koga, sub-chefe do Estado Maior da armada.

Todos esses constituem os representantes do Quartel General Imperial.

Compareceram ainda, representando o governo, o presidente do conselho, principe Konoye, o ministro dos Estrangeiros Sr. Hirota, o ministro da Guerra General Suguiyama, o ministro da Marinha, Almirante Yonai, o ministro do Interior Almirante Suetsugu, o ministro das Finanças Snr. Kaya e o presidente do Conselho Privado, Snr. Hiranuma.

Desde 1.868 só houve tres conferencias imperiaes: em 1894, durante a guerra sino-japoneza; em 1904, durante a guerra russo-japoneza e em 1914, quando o Japão resolveu declarar guerra á Allemanha.

A conferencia teve a duração de uma hora, e as importantes decisões tomadas serão proclamadas dentro e fóra do Imperio.

Continúa a melhorar a situação do commercio Exterior

A reducção do 'deficit' para 646.635.000 yens

Tokio, Dezembro — A ultima dezena do mez de Novembro p. findo foi encerrada com um "superavit" de 18.228.000 yens (90.000 contos de reis), continuando a marcha regular retomada ainda ha poucas dezenas.

O movimento relativo aos principaes artigos do nosso commercio exterior no mesmo periodo, com excepção dos cuja publicação es acha suspensa em virtude do estado de guerra, foi o seguinte: (em mil yen).

Exportação	
Tecidos de algodão	18.054
Fios de seda animal	9.672
Tecidos de seda artificial	3.960
Machinas e pertences	2.425
Conservas e comestiveis	2.030
Tecidos de seda animal	2.014
Artigos de meias	1.479
Tecidos de lã	1.041
Porcellanas	1.041
Fios de Algodão	1.718
Brinquedos	837
Fios de seda artificial	1.258
Madeiras	684
Diversos	33.952
Importação:	
Algodão em rama	6.611
Lã	172
Sojas e semelhantes	1;647
Borracha cru'a	724
Celluloses	3.346
Madeiras	1.493
Carvão de pedra	1.474
Sementes oleaginosas	868
Tortas oleaginosas	625
Trigo	260
Linhos	464
Assucar	434
Diversos	50.133

Continuam os bombardeios aereos ás posições chinezas

Shanghai, 8 (Domei) — A aviação naval nipponica continua effectuando bombardeios ás posições inimigas. Hontem uma esquadrilha nipponica realizou um novo raide a Nanshang onde abateu 7 aviões de combate chinezes.

Medidas de economia tomadas pelo ministerio das Finanças

O departamento de monopolio do ministerio das Finanças, está tomando serias medidas no sentido de economizar certas despezas, que poderão servir para as despezas militares.

A primeira medida é a de suspender a fabricação de cigarros em latas, a não ser para a exportação, lucrando com isso uns 100.000 kilos de folha de Flandres. A outra medida, ainda em estudo, é a substituição da folha de Flandres contido em diversos cigarros por papel oleado.

Os cigarros confeccionados em folhas de Flandres, são em numero de sete, cuja renda annual sobe a 250.000.000 de yens. A materia prima para a fabricação desse papel que é composto de, 96% de chumbo e 4% de latão, é na sua maioria importada, cuja quantidade eleva-se a 4.000.000 de kilos, importando em 3.000.000 de yens. Pretendeu-se substituil-o por folhas de aluminio, producto nacional, mas tendo uma despeza inutil de 2,500.000 yens, resolveu-se, como acima foi referido, estudar a possibilidade de substituil-o por papel oleado.

O plano contem ainda a suspentão da importação de charutos, cuja importancia despendida é de 6.000.000 de yens.

Sobre a origem da raça japoneza

Pe'o Dr. Inazo Nitobe

Eu não falarei como um anthropologo porque não o sou; nem heide procurar resolver nenhuma questão anthropologica ou ethnologica relacionada com japonezes. Sómente tratarei da nossa raça em um sentido amplo, tocando em muitas de suas ramificações.

1.° — Começarei meu trabalho com uma revista rapida a multiplas theorias que existem com relação á origem da nossa raça;

2.° — Passarei a falar rapidamente sobre os caracteristicos somatologicos importantes da raça.

I

Quanto á physionomia, a maioria do nosso povo deve ser de origem malaya ou mongolica. Devemos nos recordar que praticamente ha muito pouca differença entre estas duas raças. Tanto é assim que alguns anthropologistas as consideram como variedades de uma mesma raça.

Não é necessario consideral-os, entretanto, como descendentes de uma raça cujos caracteres externos são semelhantes ás nossas. Ha outros meios de herdar caracteres — atavicos e collateraes. E' possivel que tenhamos muitos antepassados. Um japonez ultra-patriotico pode resentir-se de tal suggestão. Pode se inverter o processo e demonstrar que os chinezes, mongoes, mandchus, coreanos e malayos — possivelmente toda a raça humana — são descendentes de japonezes, que foram os primogenitos da Deusa do Sol.

Confesso que o meu patriotismo não chega a esse extremo, nem é necessario reclamar a prioridade de nascimento ou parentesco unico para ter o respeito racial proprio.

A grande difficuldade para traçar a arvore genealogica da nossa familia reside no caracter isolado da nossa lingua. E' uma lingua aglutinante, de maneira que estamos collocados no vasto grupo das raças chamadas "Turanianas"; porém isto não soluciona o problema.

Os anthropologos nos dizem que o idioma não pode determinar a raça, muito embora os linguistas insistam sobre a infallibilidade desse méthodo em acertar. Julgada por este ultimo methodo, o nosso sangue haveria percorrido o globo todo.

1.°) Ha linguistas que encontram certas semelhanças entre nós e os Sumerianos; 2.°) Outros dizem que a nossa lingua era como a Akadiana; 3.°) Ha os que vêm semelhança com o idioma dos babylonios; 4.°) Outros descobriram elementos communs na lingua de Egypto; 5.°) Tenho um amigo patricio que se dedicou ao estudo da lingua persa, para provar que della se originou o idioma nipponico; 6.°) Ha quem mencione como nosso ancestral a raça "Hittita"; 7.°) Os eruditos classicos do Japão têm encontrado muita semelhança entre a mythologia e a lingua gregas com as nossas; 8.°) Mais de um estudioso da historia biblica sagrada têm encontrado nos japonezes, uma das tribus perdidas de Israel; 9.°) Baseando-se na existencia no Japão de Dolmans — prenda turca — suggeriu-se a idéa de que alguma raça da Europa Occidental ou uma raça que se extendeu até o Oeste, tenha sido a progenitora da japoneza; 10.°) Ha muito que se suspeita que os bascos e os japonezes descendam de um tronco commum, etc. etc.

II

Em relação á sua estatura, a cabeça do japonez é grande. Esta caracteristica pode dar o aspecto infantil aos japonezes. Uma cabeça desproporcionalmente grande não é artistica. As figuras humanas, nas pinturas de Utamaro, possuem uma graça particular, por causa da proporção pequena da cabeça em relação ao resto do corpo. Esta proporção é de um para dez, quando a proporção natural é de um para oito. Até onde pode ser attribuida a dimensão do cerebro á alimentação de peixe, que — dizem — fornece phosphoro ao cerebro, eu não sei.

Outra caracteristica racial é o comprimento relativamente grande do tronco — que equivale a dizer pernas curtas. Algumas opiniões a proposito desta particularidade, attribuem-na á origem mongolica. Sendo os mongoes eximios cavalleiros não desenvolveram suas pernas, o habito de montar torceu as pernas; porém a curva das nossas pernas pode ser producto do costume que temos em sentar, dobrando-as para sustentar o corpo. Esta postura se observa em muitas pinturas e esculturas de outros paizes do Oriente, mas em nenhuma parte se generalisou tanto como no Japão, onde se tornou habito popular pelo seculo XIV, mais ou menos.

Os japonezes têm mãos e pés pequenos. Note-se bem que no Japão jamais houve o costume de atar os pés como os chinezes para evitar o seu crescimento.

A côr da cutis é mais moreno que amarello. Ha quem possua pelle branca, especialmente entre os jovens. O cabello é sempre negro e liso, apezar de que a moda actual seja de ondulal-o. A côr dos olhos tambem é negra ou marrão escuro que parece negro; raras vezes se encontram olhos com tonalidade grir.

Geralmente os olhos são pequenos — sempre é devido as pupilas cahidas ou a pellos que cobrem as extremidades. Consideram-se lindos os olhos que tiverem a forma de amendoas. As pinturas estrangeiras exaggeram sempre a forma e tamanho dos olhos dos japonezes.

Em todos os povos, o nariz que occupa o centro da face, parece determimar o valor total do semblante, apezar de os anatomistas negarem sua importancia. No Japão se observa com frequencia typos de nariz grego, romano ou judeu, porém entre a classe popular, predomina o nariz chato e largo que, quando está acompanhado de pomos salientes, suggerem facilmente seu prototypo dos climas quentes.

Das orelhas ha de todas as formas e tamanhos e não são de grande importancia geralmente.

Por ultimo, a cabeça dos japonezes é larga. E compete os seus cerebros com os de europeus, em tamanho, peso e circumvoluções.

ESPORTES

O esporte tem tido um desenvolvimento intenso na colonia nipponica de São Paulo, principalmente nos ultimos annos. O quadro abaixo bem mostra o quanto tem feito os valorosos athletas nipponicos, em competições inter-coloniaes ou embates com os athletas brasileiros.

Recordes da Colonia em Athletismo

100 ms. — 11"2
Shimada (Paulista) — 1936 — Competição Inter-Colonia
200 ms. — 23"7
Mine (S. Paulo) — 1937 — " "
400 ms. — 51"8
Mine (S. Paulo) — 1937 — Japonezes x Universitarios
800 ms. — 2'8"2
Aikawa (Seisei) — 1935 — Competição Inter-Colonia
1 500 ms. — 4'25"
Wakamatsu (Sorocabana) — 1937 — Brasileiros x Japonezes
5.000 ms. — 16'20"
Oda II (Sorocabana) — 1937 — Japonezes x Universitarios
10.000 ms. — 35'18"6
Oda I (Sorocabana) — 1934 — Competição Inter-Colonia
110 ms. sobre barreiras — 15"7
Shimada (Paulista) — 1937 — " "
Revez. 4x100 ms. — 45"9
Kimura - Hirata - Kitamoto - Shimada — 1937 — Brasileiros x Japonezes
Revez. 4x400 ms. — 3'35"8
Sakai - Shimada - Ikeda - Mine — 1937 — Competição Inter-Colonia
Salto em altura — 1m81
Arimori (Noroeste) — 1935 — " "
Salto em extensão — 6m71
Fujihira (São Paulo) — 1935 — " "
Salto com vara — 3m71
Ishida (São Paulo) — 1937 — Comp. Novissimos F. P. A
Salto triplo — 13m52
Fujisawa (São Paulo) — 1936 — Comp. Qualquer Classe
Arremesso de disco — 37m71
Makino (Paulista) — 1937 — Brasileiros x Japonezes
Arremesso de peso — 13m41
Makino (Paulista) — 1936 — " "
Arremesso de dardo — 57m83
Makino (Paulista) — 1936 — " "

Segredos dos aviadores

Interessantes declarações dos «azes» da aviação nipponica

Momentos de indescriptivel emoção

A aviação nipponica tem dado provas de uma pericia insuperavel nos bombardeios e combates aereos, numerosissimos, verificados no actual conflicto. Os jornaes nipponicos estampam diariamente, feitos sobrehumanos dos heróes do ar do Imperio que, a par da tradicional bravura de "samurai" demonstram uma technica aperfeiçoada nos combates aereos. Transcrevemos, a seguir, algumas declarações, de valorosos "azes" da aviação militar e naval do Nippon, sobre os bombardeios, combates aereos e outras missões importantes em que, além da perfeição do apparelho, exigem-se qualidades moraes e physicas excepcionaes dos pilotos, observadores, mechanicos, etc., occupantes do avião, Nessas narrativas, feitas com simplicidade e franqueza militares, nota-se a dedicação e o heroismo dos bravos guerreiros modernos do ar.

— — —

"Hell diving" — o processo de bombardeio mais emocionante, é executado, com a descida vertiginosa do apparelho, formando um angulo de 70 a 75°, com a Terra. E' um momento de extrema tensão de todos os sentidos do aviador. Este lança o apparelho, quasi em linha vertical sobre a Terra, descendo cerca de 2.000 ou 3.00 metros, num só salto e lançando, então a bomba. No momento de equilibrar o apparelho, fazendo-o voltar á posição normal, sente-se o sangue da cabeça descer, rapidamente, para o corpo e escurecer a vista. Uma pressão seis vezes superior ao do proprio corpo pesa sobre o piloto, sendo pois muito perigoso á sua saude. Mesmo os aviadores mais experimentados, durante algum instante após a ultima manobra, sentem que estão voando ás escuras, sem conseguir dominar-se, tal a violencia do movimento executado. 7 ou 8 exercicios deste genero, num dia, é o bastante para adoecer o mais robusto dos "azes".

E estragar, alem de tudo, o cerebro. E', portanto, um trabalho ingrato, apezar da sua belleza espectacular... para os que vêm de longe.

Peor é para aquelle que estiver acompanhando o piloto. Este, estando com a direcção do apparelho, pode prever os movimentos bruscos, preparando-se para o choque, mas o seu companheiro é apanhado de surpresa...

(*Continúa*)

探偵奇怪 幽鬼

仲郷三郎 (畫 梶原隆)

【9】

誘惑の手（一）

剛藏が立つて行つた後の山荘は、三千代と一夫との自由な世界だつた。

棲遑ぎに飽つて來た一夫はストライキの問題などは氣にも止めずに、三千代を連れ出して、スキーの仲間と一緒に晩方近く迄、滑廻つて居た。

夜は、マントルピースの前で、どん〳〵燃いた火に當りながら、麻雀をした。ジュンはその傍に、長々と寢そべり乍ら、首を前足の間に埋めて居た。

「お兄様と二人ぢやアつまんないのね」

「俺だつてだよ。しかし、こんな時に、雀拔の妙諦を會得しとけよ。」

「いやなお兄様。不足だわよ相手が」

「こいつ、勝手な熱を吹いてやがる。」

二人は無駄口をきい乍らも仲よく一戰して居た。

「今晩は一誰か玄關へ來たらしい。勝鶏が出て行つて應待して居る」

「あの、古川子爵の御子さんと、細野さんとが御見えで御座えますだ」

「なに、古川……あゝ、さうか、どうぞお通り下さいつて……おい、さつきんだらう？」

「さうね。」

話合つてる所へ、どや〳〵と二人の青年紳士が入つて來た。

「やア、今晩は、お父様は御出掛けですか？お初に御目に掛ります、僕は古川です。」

「僕は細野と申します。」

「やあ、よくいらつしやいました。僕は、森山の息子で、一夫、これが妹の三千代。」

「どうぞよろしく。」

「先刻は、お父様に大變御馳走になつて、三千代を中心に三人の若者達は踊り狂つた。

壁の上の鳩時計は、もう十時を過ぎて居た。

「君、遅いよ、もう」

細野がやうやく氣が付いて古川をうながして歸りかけた

「ぢやア。また、明日は池の平へ遠乗ね。」

三千代は興奮した顏をして送り出した。

× ×

しちやいましてね。」

「いやア……あぶなかつたさうですね。」

「驚きましたよ。無いと思つた彈丸が入つて居たんですから、全く恐縮です。」

「僕が悪かつたんだよ。彈丸はみな拔いてあると云つたんだから」

細野が揚解した。

「いや、無事で何よりでした。お互に。」

一夫はそれをとりなして、

「サア、まア、暖かい方へお掛け下さい。三千代、紅茶でも入れたら」

「えゝ。」

「いや、濟みませんね。お嬢様の御手を煩はしちやア。」

「なアにいゝんですよ。」

紅茶の中へ、ウヰスキーを入れる、入れないで、また賑かな會話だつた。三千代はオールド・バアの瓶を持つて來て、めい〳〵に注いだ。

暖かい酒が廻ると、若い者同志の遠慮のない氣分が、自由に發散された。

「蓄音機でも掛けませうか」

三千代もはずみ乍ら訊いた

「さうだね」

「いや、僕はそれより、お嬢さんと一戰を試みたいな」

古川は麻雀の方を見て云つた。

「とても駄いんですよ。」

「僕も、あんまり云ふほどではありません。」

「だめだよ。君みたいに亡國の遊戯を弄んぢやア、……それよりフオツクストロットの方がいゝぜ」

細野が口を入れた。

「それぢやア、蓄音機をかけて、ダンスをやりませうか。」

「賛成！」

細野も、古川も兩手をあげた。

賑やかなジヤズの音に合せて、三千代を中心に三人の若

Dr. ARMANDO PONTEDEIRO
メデイコ
聖市ポリクリニカ醫師
小兒科醫
診察時間 午前九時…十二時迄
診察所 ブタンタン街四一番
(ラルゴ・ド・ピネイロス)

風呂桶
安價迅速其他大工仕事一切
聖市コンデ街五七
電話二一八三三四
赤星賢二

女中さん入用
食堂にて働いて貰く方二、三名
聖市ピネイロス・カルデアル
ブルコベルデ街三六四番
松月食堂

皆様の
福屋旅館
東京ホテル北ビヤ向元
福井伊平
電話二一七三〇八

日伯
歯科診療所
終時間 自午前八時 至午後六時
歯科醫 ベソ・ザリオ・ボ・アルメイダ
マリリア市カンポス・サーレス街六(郵便局上)

Ao Esporte Nacional
Rua São Bento 256
Caixa Postal 2446
SÃO PAULO
運動具なら一切取揃へて安く美しく買い良い
エスポルテ・ナシオナル
日本人部

實費分讓
婦人病、胃腸病、皮膚病
溫泉エキス分讓す
説明書送る聖市郵函四二二八
小田鏡一郎

地方代理人募集
當方薬剤師債券の地方代理人を募集致します。御希望の方は左記へ御照會下さい。又は詳細面談
聖市リベロ・バダロ街九四 大西猛

ミシンは國産
イムペリアル
Caixa 3132 S.Paulo